

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	10-28-005
地域資源名	シークワサー、月桃、ハイビスカス、ハーブ、レモングラス、ミント、バジル、ローズマリー、沖縄黒糖、沖縄の塩	認定日	平成29年 2月 3日
地域	沖縄県沖縄市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：「沖縄産素材による新たなアロマ(香り)の商品」の開発と顧客開拓、ブランド確立事業

会社名： 天然香房合同会社 所在地： 沖縄県沖縄市高原1-2-33
(法人番号：1360003003310) H P： http://tennenkobo.jp
連絡先： TEL&FAX: 098-933-0030

事業概要(地域産業資源の活用)

創業以来20年、アロマ専門業社として培ったアロマの専門知識と技術を駆使し、従来のアロマ素材に沖縄の地域資源のシークワサーや月桃の精油、ハーブ、塩などを融合させたオリジナル商品群によるブランド確立を目指す。①香りを楽しみリラックスする食品・飲料、②身に着ける香り、③生活空間に置く香り、④アロマ体験プログラムなどの商品を開発する。沖縄のお客様はもちろんのこと、沖縄に観光・滞在する県外からのお客様に、沖縄の魅力である“癒し”“リラクゼーション”を楽しんでいただく。



【地域産業資源：
シークワサー】



【既存商品：
琉球アロマヒーリング香水】



【琉球アロマヒーリング
香水体験教室】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

香りを楽しむ若い女性の趣味的雑貨として広まってきたアロマは、近年、化粧品など美容分野はもちろんのこと、医療や介護など福祉分野、スポーツ分野まで広がり、ライフスタイルの一部となってきた。一方、沖縄観光のベースには日常と離れた“癒し”を求めるニーズがあり、ナチュラルな国産アロマを楽しみたいというニーズがある中、リゾートホテルからは「雨の日プログラム」やアクティビティとして、アロマ体験に期待が高まりつつある。

◆需要の開拓の方針

スクール卒業生や会員など強固な顧客基盤をベースに、SNSなど情報発信により顧客を開拓する。また、現在近隣のリゾートホテルと連携して提供している体験プログラムを沖縄本島内で広げ、商品販売との相乗効果をねらう。法人・団体のオリジナルの香りづくりの受注も広げる。

◆商品の特性

シークワサーや月桃の精油、ハーブ、黒糖、塩など沖縄ならではの素材と、従来からある人気のアロマやフラワーとを融合させ、①食するアロマ：シークワサーとローズの塩飴、他、②身に着けるアロマ：アロマペンダント、髪香水、他、③生活空間アロマ：ファブリックウォーターなどのオリジナル商品群と、アロマづくり体験プログラムを展開する。



【スタッフ全員が
アロマの有資格者】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

沖縄の農業者やメーカーからの素材の調達を広げる。販路として近隣のリゾートホテルとの連携を確立しているが、沖縄商工会議所の支援も得ながらホテル・観光の新たな販路を開拓する。また地元行政の福祉イベントへの協力を続け、今後も福祉分野へ貢献するとともに、体験プログラムの事業化によってスクール卒業生(おもに女性)の仕事づくりに取り組んでいきたい。